News Release

平成２７年１月９日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○**特記事項あり**
ガストーチ、耳かき（ＬＥＤライト付）、電気洗濯乾燥機、電気ストーブ（カーボンヒーター）に関する事故（リコール対象製品）について
（詳細は次頁以降参照）

１．ガス機器・石油機器に関する事故　　１１件
（うち油だき温水ボイラ１件、ガスストーブ（ガスボンベ式）１件、
ガスこんろ（都市ガス用）２件、石油温風暖房機（開放式）１件、
石油ストーブ（開放式）３件、ガストーチ１件、
開放式ガス瞬間湯沸器（都市ガス用）１件、
ガスこんろ（ＬＰガス用）１件）

２．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故　　１１件
（うち電気冷蔵庫１件、靴（軽登山用）１件、
耳かき（ＬＥＤライト付）１件、折りたたみベッド１件、
扉（クローゼット用折戸）１件、システムベッド１件、
電気洗濯乾燥機１件、熱交換気冷暖房ユニット（室内ユニット）１件、
照明器具１件、椅子（入浴用）１件、
電気ストーブ（カーボンヒーター）１件）

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故　　７件
（うち換気扇１件、延長コード２件、除雪機（歩行型）２件、
ＩＨ調理器１件、電気ストーブ（オイルヒーター）１件）

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）において、審議を予定している案件
該当案件無し

１．～４．の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

５．留意事項

　これらは消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。
（管理番号A201300344、A201400111、A201400122、A201400151、A201400170及びA201400216を除く。）

　本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

６．特記事項

(1)株式会社旭製作所が輸入し、岩谷産業株式会社が販売したガストーチについて（管理番号A201400638）

①事故事象について

店舗で、株式会社旭製作所が輸入し、岩谷産業株式会社が販売したガストーチにガスボンベを接続して使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、ボンベ接続部の取付けビスの締付け不足により接続部に隙間ができ、ガス漏れが発生し、火災に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

販売事業者である岩谷産業株式会社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、２０１４年（平成２６年）１２月１１日からウェブサイトへ情報掲載し、同日に新聞社告を掲載するとともに、対象製品について無償製品交換を実施しています。

③対象製品：商品名、品番、製造ロットNo、対象販売期間、対象台数

商品名	品番	製造ロットNo	対象販売期間	対象台数
トーチバーナー（イワタニお料理バーナープロⅢ）	CB-TC-CPR03	131111 131211 140221 140702	2013年12月 ～ 2014年12月	35,368

２０１４年（平成２６年）１２月１１日からリコール（無償製品交換）を実施

＜リコール対象製品での事故件数＞

当該事故（管理番号A201400638）発生以前の、両社が輸入・販売した当該製品におけるリコール対象の内容による２０１０年度以降の事故（リコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2014年度	2	火災	2011年度	0	－
2013年度	0	－	2010年度	0	－
2012年度	0	－			

＜対象製品の外観及び確認方法＞

品 番	CB-TC-CPRO3
対象ロット番号	131111・131211 140221・140702
つまみの色	薄紫

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う製品交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

岩谷産業株式会社

イワタニお料理バーナー相談室

電　話　番　号：０１２０－６０－１５９８　フリーダイヤル

受　付　時　間：９時～１８時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：http://www.iwatani.co.jp/jpn/top_info/detail.php?idx=28

⑵ピップ株式会社が製造販売した耳かき（ＬＥＤライト付）について（管理番号A201400122）

①事故事象について

ピップ株式会社が製造販売した耳かき（ＬＥＤライト付）について、幼児（１歳）が当該製品で遊んでいた際、電池を収納している蓋が外れ、当該製品のボタン電池を飲み込み、負傷しました。

当該事故の調査の結果、当該製品の電池蓋が容易に外れる構造となっていたために、落下時の衝撃又は人為的に蓋が開けられ、幼児が製品に入っていた電池を誤飲して事故に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

ピップ株式会社は、事故の再発防止を図るため、２０１４年（平成２６年）１０月７日、ウェブサイトへの情報掲載及び新聞社告を行うとともに、販売店での店頭告知を行い、製品回収（返金）を呼び掛けています。

③対象製品：製品名、販売期間、対象台数

製　品　名：光る！粘着耳そうじ棒　ピカッとキャッチ
（「交換用耳そうじ棒」も対象製品となります。）

販 売 期 間：２０１１年９月～２０１４年９月

対 象 台 数：１３５，５９７個

＜リコール対象製品での事故件数＞

これまでピップ株式会社が製造販売した耳かき（ＬＥＤライト付）について、消費生活用製品安全法第３５条第１項に基づき報告を受けた重大製品事故は、本件のみです。

＜対象製品の外観及び包装外観＞

スイッチ側外観

電池フタ側外観

包装外観

交換用耳そうじ棒
包装外観

④消費者への注意喚起
　対象製品をお持ちの方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

　【問合せ先】
　　ピップ株式会社　お客様相談室
　　　電 話 番 号：０１２０－５１５－８５４　※フリーダイヤル
　　　受 付 時 間：１０時～１７時（土・日・祝祭日を除く。）
　　　ウェブサイト：http://www.pipjapan.co.jp

⑶三洋電機株式会社が製造した電気洗濯乾燥機について（管理番号A201400629）

①事故事象について

三洋電機株式会社が製造した電気洗濯乾燥機を使用中、当該製品を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、製造工程におけるヒーター回路の接続端子とリード線のカシメ作業の不備（２００４年（平成１６年）９月６日のリコール対象）に対する改修作業に不備があったため、火災に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、２００９年（平成２１年）９月１８日にプレスリリース及びウェブサイトへ情報を掲載するとともに、翌１９日に新聞社告を掲載、更にダイレクトメールの送付を行い、また、連絡のつかない使用者に電話連絡を行う等、対象製品について、使用者に無償点検・改修（耐熱性を向上させた部品に交換並びにサーモスタット及び温度ヒューズの交換等）又は回収（買取り）の呼び掛けを行っています。

上記リコールは、過去に以下の３回のリコールを実施した製品を統合して２００８年（平成２０年）１１月１８日に行ったリコールについて、当該修理の対策が終了した製品についても改修作業の不備により火災事故が発生したことから、再度の点検・改修を行うこととしたものです。

（参考）

・２００４年（平成１６年）９月６日のリコール
事象：製造工程におけるヒーター回路の接続端子とリード線のカシメ作業の不備
対象機種：ＡＷＤ－Ａ８４５Ｚ、ＡＷＤ－Ｂ８６０Ｚ、ＡＷＤ－Ｓ８２６０Ｚ、ＡＷＤ－Ｕ８６０Ｚ

・２００５年（平成１７年）４月１８日のリコール
事象：製造工程におけるヒーター回路のリード線部の圧着作業ミス
対象機種：ＡＷＤ－ＧＴ９６０Ｚ、ＡＷＤ－Ｓ９２６０Ｚ

・２００８年（平成２０年）１月３０日のリコール
事象：製造工程におけるヒーター回路のリード線部の圧着作業ミス
対象機種：ＡＷＤ－Ｘ１、ＡＷＤ－Ｕ１

③対象製品等：対応区分、機種・型式、対象製造期間、対象台数

対応区分	機種・型式	対象製造期間	対象台数
回収（買取り）	ＡＷＤ－Ａ８４５Ｚ	2002年4月～2003年10月	88,455
	ＡＷＤ－Ｂ８６０Ｚ	2003年6月～2004年11月	70,291
	ＡＷＤ－Ｕ８６０Ｚ	2003年6月～2004年11月	2,395
	ＡＷＤ－Ｓ８２６０Ｚ	2003年6月～2004年11月	4,957

改修	ＡＷＤ－Ｘ１	2004年1月～2004年12月	10,414
	ＡＷＤ－Ｕ１	2004年1月～2004年12月	4,704
	ＡＷＤ－ＧＴ９６０Ｚ	2004年6月～2005年3月	68,234
	ＡＷＤ－Ｓ９２６０Ｚ	2004年6月～2005年3月	6,088
	ＡＷＤ－ＳＴ８６Ｚ	2004年11月～2006年1月	24,045
合　　計			279,583

２００９年（平成２１年）９月１８日からリコールを実施
改修率　８８．７％（２０１４年１２月３１日時点）

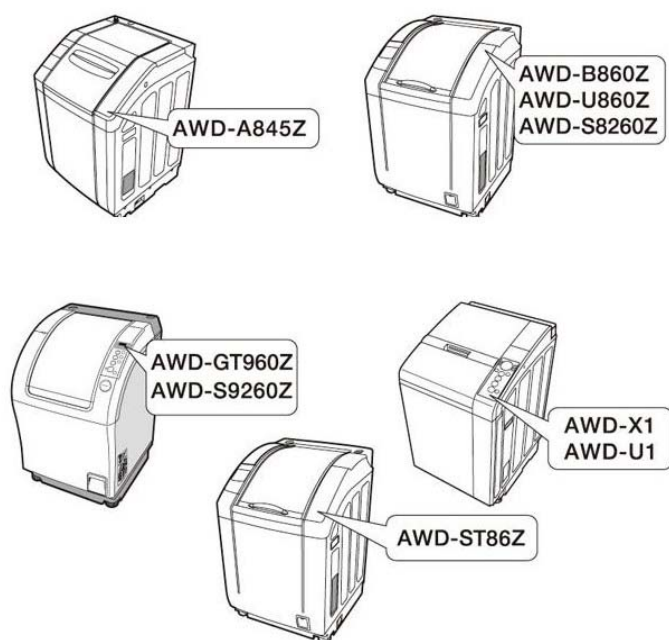
＜リコール対象製品での事故件数＞

当該事故（管理番号A201400629）発生以前の、同社の当該製品におけるリコール対象の内容による２０１０年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2014年度	0	－	2011年度	0	－
2013年度	1	火災	2010年度	0	－
2012年度	0	－			

＜対象製品の外観及び確認方法＞

（写真はＡＷＤ－Ａ８４５Ｚ）

当該製品の前面右側に機種・型式が表示されています。

④消費者への注意喚起

　対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検・改修を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

　なお、２００９年（平成２１年）９月１９日以前に同社の行う無償点検・改修を受けた方で、２００９年（平成２１年）９月１９日以降に同社が実施している再点検を受けられていない方も下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】
　三洋電機株式会社　洗濯乾燥機相談室
　　電 話 番 号：０１２０－３４－３２２６
　　　　　　　　（携帯電話・ＰＨＳ可、一部ＩＰ電話不可）
　　受 付 時 間：９時～１７時（土・日・祝日を除く。）
　　ウェブサイト：http://panasonic.co.jp/sanyo/info/products_safety/090918-01.html

(4) 燦坤（サンクン）日本電器株式会社が輸入した電気ストーブ（カーボンヒーター）について（管理番号A201400649）

①事故事象について

燦坤日本電器株式会社が輸入した電気ストーブ（カーボンヒーター）を使用中、当該製品を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコール（製品回収・返金）について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、当該製品の強弱切替スイッチに使用されているダイオードが不良品であったことにより、ダイオードが異常発熱し、火災に至る可能性があることから、事故の再発防止を図るため、２００７年（平成１９年）８月７日、２００８年（平成２０年）４月２１日及び２０１１年（平成２３年）２月１０日にウェブサイトへ情報掲載し、また、２０１１年（平成２３年）２月、２０１２年（平成２４年）２月、２０１３年（平成２５年）３月に新聞社告を掲載し、２０１４年（平成２６年）１月にインターネット広告（yahooバナー広告）を行い、さらに、販売店においてポスター掲示、ダイレクトメールの送付により呼び掛けを行い、対象製品について製品回収・返金を実施しています。

また、２００８年（平成２０年）４月２１日にリコールし、既に代替品として交換した「機種：ＵＨＣ−３Ｔ」についても製品回収・返金対応を実施しています。

なお、今般報告のあった当該事故（A201400649）が上記のリコール事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③対象製品：製品名、機種・型式、表示製造年、対象台数

製品名	機種・型式	表示製造年	対象台数
電気ストーブ（カーボンヒーター）	UHC-3T（色：ベージュ）ブランド名：EUPA（ユーパ）	2009年製 2008年製	16,269
	UHC-9T（色：ブルー）ブランド名：EUPA（ユーパ）	2007年製	10,303
	TSK-5328CT ブランド名：EUPA（ユーパ）	2007年製 2006年製 2005年製	29,131
	TSK-5328CRI	2006年製 2005年製	882
	TSK-5328CRI(BW) ※販売元：㈱バルス	2005年製	486
電気ストーブ（ハロゲンヒーター）	FS-900T ※販売元：㈱フィフティ	2007年製 2006年製	15,593
合　　計			72,664

２００７年（平成１９年）８月７日からリコールを実施

回収率　１１．８％（２０１４年１２月３１日時点）

＜リコール対象製品での事故件数＞

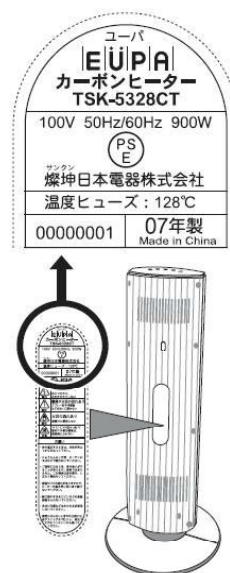
当該事故（管理番号A201400649）発生以前の、同社の当該製品におけるリコール対象の内容による２０１０年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2014年度	0	－	2011年度	3	火災
2013年度	2	火災	2010年度	6	火災
2012年度	2	火災			

＜対象製品の外観及び確認方法＞

1)対象製品の外観

（写真はUHC-3T）

2)対象製品の確認方法：当該製品の裏面の型番を御確認ください。

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う製品回収・返金を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

燦坤日本電器株式会社　電気ストーブ･カーボンヒーター･ハロゲンヒーター回収ダイヤル

電 話 番 号：０１２０－６００－５２７

受 付 時 間：９時～１７時（土・日・祝日、年末年始を除く。）

ウェブサイト：http://www.tsannkuen.jp/kinkoku.html

（本発表資料の問合せ先）　消費者庁消費者安全課
（製品事故情報担当）　担　当：木原、後藤、清重
電　話：03-3507-9204（直通）
ＦＡＸ：03-3507-9290

（株式会社旭製作所が輸入し、岩谷産業株式会社が販売したガストーチについての発表資料に関する問合せ先）
経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当：水野、鈴木、植杉　電　話：03-3501-1707（直通）
ＦＡＸ：03-3501-2805
（ピップ株式会社が製造販売した耳かき（ＬＥＤライト付）について、三洋電機株式会社が製造した電気洗濯乾燥機について、燦坤日本電器株式会社が輸入した電気ストーブ（カーボンヒーター）についての発表資料に関する問合せ先）
経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当：水野、大塚　電　話：03-3501-1707（直通）
ＦＡＸ：03-3501-2805

■消費生活用製品の重大製品事故一覧　　別　紙

1．ガス機器・石油機器に関する事故（製品起因か否かが特定できていない事故を含む。）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400632	平成26年12月16日	平成27年1月5日	油だき温水ボイラ	MO-40S	株式会社長府製作所	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	長野県	製造から25年以上経過した製品
A201400633	平成26年12月19日	平成27年1月5日	ガスストーブ（ガスボンベ式）	KH-012	株式会社ニチネン	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	北海道	1月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201400634	平成26年12月22日	平成27年1月5日	ガスこんろ（都市ガス用）	ICD-302V-L	パロマ工業株式会社（現 株式会社パロマ）	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	千葉県	平成26年12月24日に経済産業省商務流通グループにて公表済 1月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201400635	平成26年12月16日	平成27年1月5日	石油温風暖房機（開放式）	LC-32D	株式会社トヨトミ	火災 軽傷1名	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	新潟県	
A201400637	平成26年12月25日	平成27年1月5日	石油ストーブ（開放式）	SX-24	株式会社コロナ	火災 軽傷1名	当該製品の給油タンクを引き抜いたところ、口金が外れて灯油がこぼれ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。現在、原因を調査中。	山形県	
A201400638	平成26年12月23日	平成27年1月5日	ガストーチ	CB-TC-CPR03（岩谷産業株式会社ブランド）	株式会社旭製作所（岩谷産業株式会社ブランド）（輸入事業者）	火災	店舗で当該製品にガスボンベを接続して使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 事故原因は、現在、調査中であるが、ボンベ接続部の取付けビスの締付け不足により、接続部に隙間ができ、ガス漏れが発生し、火災に至ったものと考えられる。	宮城県	平成26年12月11日からリコールを実施（特記事項を参照） 1月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済

1．ガス機器・石油機器に関する事故（製品起因か否かが特定できていない事故を含む。）（続き）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400641	平成26年12月22日	平成27年1月6日	石油ストーブ（開放式）	HSR-240L	シャープ株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	高知県	1月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201400645	平成26年12月21日	平成27年1月6日	開放式ガス瞬間湯沸器（都市ガス用）	RUS-51HT	リンナイ株式会社	CO中毒 軽症4名	当該製品を使用中、一酸化炭素中毒により4名が軽症を負う事故が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	製造から15年以上経過した製品 平成26年12月22日に経済産業省商務流通グループにて公表済 1月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201400646	平成26年11月25日	平成27年1月6日	ガスこんろ（LPガス用）	RT31NHS-L	リンナイ株式会社	火災	当該製品を点火したところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	北海道	平成26年12月4日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が事故を認識したのは平成26年12月18日
A201400647	平成26年12月28日	平成27年1月6日	石油ストーブ（開放式）	RCA-37	株式会社トヨトミ	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	愛知県	製造から25年以上経過した製品
A201400650	平成26年11月13日	平成27年1月7日	ガスこんろ（都市ガス用）	ハオ M660VFTS-TL	リンナイ株式会社	火災	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	愛知県	事業者が事故を認識したのは平成26年12月17日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対して厳重注意

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300344	平成25年7月27日	平成25年8月14日	電気冷蔵庫	R-721FB	株式会社日立製作所（現　日立アプライアンス株式会社）	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品の運転用コンデンサー等の電気部品が配置されていた背面左下の機械室の焼損が著しく、当該箇所から出火したものと考えられるが、運転用コンデンサーが確認できなかったことから、原因の特定には至らなかった。 なお、当該製品の型式は運転用コンデンサーに起因するリコールの対象機種であるが、仕様銘板が焼失しているため製造番号が確認できず、リコール対象製品であるか確認できなかった。	群馬県	平成25年8月16日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201400111	平成26年3月13日	平成26年5月22日	靴（軽登山用）	2410R（ティンバーランドブランド）	VFジャパン株式会社（輸入事業者）	重傷1名	当該製品を履いて歩行中、右足の結び目が左足のフック（靴紐を掛ける部分）に引っ掛かり、転倒し、脚を負傷した。 調査の結果、当該製品の取扱説明書に靴紐の結び方についての注意喚起がなかったために、使用者が金属製のフックに靴紐を掛けずに歩行した際に、右足の靴紐の結び目のループ部分が左足内側のフックに引っ掛かりバランスを崩して事故に至ったものと推定される。	神奈川県	平成26年5月27日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201400122	平成25年8月26日	平成26年5月29日	耳かき（LEDライト付）	PH305	ピップ株式会社	重傷1名	幼児（1歳）が当該製品で遊んでいた際、電池を収納している蓋が外れ、当該製品のボタン電池を飲み込み、負傷した。 調査の結果、当該製品の電池蓋が容易に外れる構造となっていたために、落下時の衝撃又は人為的に蓋が開けられ、幼児が製品に入っていた電池を誤飲して事故に至ったものと推定されるが、当該製品が子供の手に届く場所に保管されていたことも事故発生に影響したものと考えられる。 なお、当該製品の取扱説明書で保管場所についての注意喚起は表記されていた。	東京都	平成26年6月3日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの 平成26年10月7日からリコールを実施（特記事項を参照）
A201400151	平成26年5月3日	平成26年6月6日	折りたたみベッド	SBB-7S（NA）	株式会社山善（輸入事業者）	重傷1名	当該製品を折り畳む際に使用するフック部に引っ掛かり、右脚を負傷した。 調査の結果、当該製品の取扱説明書や本体表示に製品側面の突起部と身体の接触に関する注意喚起がなされていなかったために、使用者が当該個所に右脚をぶつけて負傷したと推定されるが、使用者が反動をつけながら脚をベッドから降ろそうとしていたことも事故発生に影響したものと考えられる。	長野県	平成26年6月10日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故（続き）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400170	平成26年5月14日	平成26年6月19日	扉（クローゼット用折戸）	W-WA3（大和ハウス工業株式会社ブランド）	株式会社イシモク・コーポレーション（大和ハウス工業株式会社ブランド）	重傷1名	幼児（1歳半）がクローゼットの当該製品の折り部の隙間に指を挟み負傷した。 調査の結果、幼児がクローゼット内側から当該製品を閉じようとした際に、折り部の隙間に左手小指を入れてしまい負傷したものと考えられ、当該製品の折り部の隙間が業界安全指針の基準を上回っていたために被害拡大につながったと推定されるが、保護者が幼児から目を離していたことも事故発生に影響したものと考えられる。	茨城県	平成26年6月24日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201400216	平成26年6月29日	平成26年7月14日	システムベッド	NT-9720SI	株式会社ニトリ （輸入事業者）	重傷1名	子供（6歳）が当該製品から降りようとした際、左足首がヘッドボード（頭側板）と床板の隙間に挟まり、左脚を負傷した。 調査の結果、当該製品から使用者がはしごを使わずに降りようとした際に、ベッドボードと床板の間に隙間があったため、当該隙間に足首が挟まって負傷したものと推定される。	愛媛県	平成26年7月18日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201400629	平成26年12月19日	平成27年1月5日	電気洗濯乾燥機	AWD-A845Z	三洋電機株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 事故原因は、現在、調査中であるが、製造工程におけるヒーター回路の接続端子とリード線のカシメ作業の不備に対する改修作業に不備があったため、火災に至ったものと考えられる。	三重県	平成16年9月6日からリコールを実施（特記事項を参照） 改修率：88.7%
A201400630	平成26年12月21日	平成27年1月5日	熱交換気冷暖房ユニット（室内ユニット）	FY-Z32DB2K	松下精工株式会社 （現　パナソニック エコシステムズ株式会社）	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	
A201400636	平成26年12月6日	平成27年1月5日	照明器具	XD36847L	コイズミ照明デバイス株式会社 （輸入事業者）	火災	店舗で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは平成26年12月18日

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故（続き）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400640	平成26年8月10日	平成27年1月6日	椅子（入浴用）	RE308	株式会社コメリ （輸入事業者）	重傷1名	当該製品を使用中、脚部の高さ調節部分が破損し、壁に頭部を強打し、重傷を負った。現在、原因を調査中。	三重県	事業者が事故を認識したのは平成26年12月25日
A201400649	平成26年12月19日	平成27年1月7日	電気ストーブ（カーボンヒーター）	UHC-3T	燦坤日本電器株式会社 （輸入事業者）	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	愛知県	平成19年8月7日からリコールを実施（特記事項を参照） 回収率　11.8%

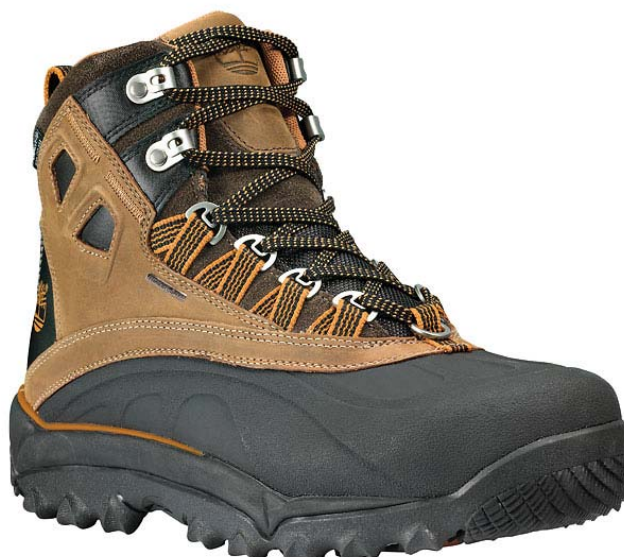
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400628	平成26年12月17日	平成27年1月5日	換気扇	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	香川県	1月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201400631	平成26年12月15日	平成27年1月5日	延長コード	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に液体がかかった可能性を含め、現在、原因を調査中。	福岡県	
A201400639	平成27年1月1日	平成27年1月5日	除雪機(歩行型)	死亡1名	使用者(60歳代)が当該製品を使用中、走行用ベルトに巻き込まれ、当該製品の下敷きになり、病院に搬送後、死亡が確認された。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	山形県	
A201400642	平成26年12月11日	平成27年1月6日	IH調理器	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	1月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201400643	平成26年12月13日	平成27年1月6日	延長コード	火災	当該製品に複数の電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	奈良県	
A201400644	平成26年11月25日	平成27年1月6日	電気ストーブ(オイルヒーター)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	熊本県	製造から25年以上経過した製品 平成26年12月4日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が事故を認識したのは平成26年12月25日
A201400648	平成26年12月23日	平成27年1月7日	除雪機(歩行型)	死亡1名	使用者(80歳代)が当該製品を使用中、当該製品の回転部に巻き込まれ、病院に搬送後、死亡が確認された。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	新潟県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

電気冷蔵庫（管理番号：A201300344）

靴（軽登山用）（管理番号：A201400111）

折りたたみベッド（管理番号：A201400151）

システムベッド（管理番号：A201400216）

熱交換気冷暖房ユニット（室内ユニット）（管理番号：A201400630）

照明器具（管理番号：A201400636）

椅子（入浴用）（管理番号：A201400640）